

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	H28年、入居者の方々の心身の状態の低下に伴い理念の見直しを行ったが、今回「入居者の方々にもわかりやすく、覚えやすいものに変えてはどうか」との意見をいただき課題とする。	職員だけではなく、入居者の方々にもわかりやすく、覚えて頂きやすい短文にまとめた理念を作る。	職員一人一人が思い、考えを持ち寄る。また、入居者の方々との日々の会話の中から求めている事を聞き取り、総合的にまとめる。	6ヶ月
2	40	楽しみにしておられるであろう食事、外食も少しずつなくなってきている。手作りだけでなく店屋物を食べて頂くのも良いのではないかと意見を頂き課題とする。	前回目標に挙げた月二回の昼食作りに、店屋物を取り入れる。	普通食、ミキサー食、ミキサーゼリー食と形態を換えなければならない為、メニューの選定、スタッフの調整をしながら取り組む。	12ヶ月
3	6	新規入居の方の安全面からユニット出入り口を施錠していた。身体拘束と分かりつつスタッフ不足等で安全を保てる確信を持たず施錠していた。	ユニット出入り口の施錠はしない。	スタッフ増員を人事に依頼する。新規入居の方も落ち着き、今は施錠をしていない。	4ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。